

原子力規制委員会 山中伸介委員長の罷免を求める緊急署名

内閣総理大臣 岸田 文雄 様

GX脱炭素法案が可決成立しました。東京電力福島第一原発の事故の反省から改正された原子炉等規制法では「原発の運転期間を原則40年、1回限り原子力規制委員会が認める場合は20年延長できる」としていました。この規定が電気事業法に移されました。これにより原発の運転期間の認可権限は経済産業大臣が行うことになり、「利用推進と規制を分離する」とした仕組みが歪んでしまいました。この間、明らかになった原子力規制庁と経済産業省との事前打ち合わせや、「運転期間認可を炉規法から外す」重要案件の決定の際での、他の委員からの反対や拙速への懸念を多数決という形で押し切る進め方は、原子力規制委員会発足のミッションである独立性や公開性、そして何よりも国民からの規制への信頼を損なうものでしかありません。私たちは、今後の原発の安全審査を、真摯に受け止めることはできません。ここに山中委員長の罷免を求めます。

名 前	住 所

呼びかけ・送付先：ふえみん婦人民主クラブ 締切り 2023年7月31日

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-31-18 TEL03-3402-3244

賛同団体：さようなら原発1000万人アクション実行委員会、原子力規制を監視する市民の会、原子力規制委員会毎水曜昼休み抗議行動、他

取り扱い団体・個人